

稲沢市コミュニティバス市民アンケート調査（案）について

1 調査目的

この調査は、平成22年7月1日から本格運行を開始したコミュニティバスの利便性向上に向け、『コミュニティバス運行事業計画』の見直しを検討するに当たり、その資料とすることを目的として実施するもの。

2 調査方法

無作為抽出した市民2,500人へアンケート調査票及び時刻表を郵送し、同封する返信用封筒により調査票を回収。

3 調査対象

平成29年8月1日現在、住民基本台帳に登録されている満18歳以上の市民2,500人

4 調査期間

平成29年8月18日（金）から9月6日（水）まで

※ 8月15日（火）に投函し、調査期間は20日間を設定。

5 調査項目

- コミュニティバスの利用について
- 『コミュニティバス運行事業計画（運行路線、停留所、時刻表等）』の見直しについて

コミュニティバス運行事業に関する市民アンケート調査

～おねがい～

日頃は、本市コミュニティバスの運行に対し御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成22年7月1日からの本格運行開始後、コミュニティバスは多くの方々に御利用いただいておりますが、市民の皆様の御意見を踏まえながら、より利用しやすい運行を目指して、運行路線、時刻表などの見直しを検討するため、アンケートを実施することといたしました。

つきましては、住民基本台帳に登録されている満18歳以上の市民のかたから2,500人を無作為に抽出したところ、あなたにこの調査への御協力をお願いすることになりました。

調査は無記名であり、結果につきましては統計的に処理し、個人別の回答をそのまま利用することはありません。

したがって、御意見をいただくことによって御迷惑をおかけするようなことは一切ございませんし、また、別の目的に利用することもございません。

現在のコミュニティバス運行路線や運行時刻等につきましては、同封の『稲沢市バス総合時刻表』を御覧いただきながら御回答ください。

また、設問内容にかかわらず、コミュニティバス運行事業に関する御意見、御提言などがありましたら、8ページ目の欄に御記入ください。

御多忙中とは存じますが、調査の趣旨を御理解いただきまして、御協力くださいますようよろしくお願いいたします。

平成29年8月

稲沢市長 加藤 錠 司 郎

◇御記入にあたってのお願い

- 本アンケート中の「コミュニティバス」は、中型バスで運行する「稲沢中央線（アピタ稲沢店系統・矢合系統）」、ワゴン型バスで運行する「祖父江・稲沢線（ふれあいの郷系統・地泉院系統）」、「下津・大里東線」、「大里西線」、「千代田線」、「平和線」を指します。
- 「その他」を選択される場合は、できる限り具体的に（ ）内に御記入ください。
- 御記入後は、この調査表を同封の返信用封筒に入れ、切手をはらずに9月6日（水）までに御投函くださいますようお願いいたします。
- 御不明な点等がございましたら、市長公室地域振興課コミュニティグループ（電話 0587-32-1146（ダイヤル））へお問い合わせください。

■コミュニティバスのことについておたずねします。

問1 市内でコミュニティバスが運行していることを御存知ですか。

次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

- 1 知っている。 2 知らない。

1

問2 あなたはコミュニティバスを利用していますか。

- 1 利用している。⇒ 問3へお進みください。
2 利用していない。⇒ 問10へお進みください。

2

■問2で「利用している」と回答されたかたにおたずねします。

問3 コミュニティバスを利用される場合、主にどの路線を利用されますか。

往路・復路について、それぞれ次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

なお、乗継ぎをされている場合は、() 内に乗継ぎ後の路線を記入してください。

- | | |
|----------------------------|--------|
| 1 稲沢中央線 (アピタ稲沢店系統・矢合系統) | 4 大里西線 |
| 2 祖父江・稲沢線 (ふれあいの郷系統・地泉院系統) | 5 千代田線 |
| 3 下津・大里東線 | 6 平和線 |

往路 乗継ぎ
 ⇒ ()
3 5

復路 乗継ぎ
 ⇒ ()
4 6

問4 コミュニティバスを利用される場合、主にどのバス停留所を利用されますか。

往路、復路について、それぞれ利用される停留所名を記入してください。

往路

- 乗車する停留所 () ○ 降車する停留所 ()

復路

- 乗車する停留所 () ○ 降車する停留所 ()

問5 コミュニティバスをどのくらいの頻度で利用されていますか。

次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

なお、往復での利用は、1回としてお答えください。

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 1 ほぼ毎日 | 4 月に2～3回 | 7 過去に数回程度 |
| 2 週に2～3回 | 5 月に1回 | 8 その他 () |
| 3 週に1回 | 6 年に1～2回 | |

7

問6 主にコミュニティバスに乗車される時間帯は、どの時間帯ですか。

次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 午前8時まで | 7 午後1時から午後2時まで |
| 2 午前8時から午前9時まで | 8 午後2時から午後3時まで |
| 3 午前9時から午前10時まで | 9 午後3時から午後4時まで |
| 4 午前10時から午前11時まで | 10 午後4時から午後5時まで |
| 5 午前11時から正午まで | 11 午後5時から午後6時まで |
| 6 正午から午後1時まで | 12 午後6時以降 |

往路

8

復路

9

問7 主にコミュニティバスをどのような目的で利用されますか。

次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

- | | | |
|--------------|---------------------------------|-----------|
| 1 買い物 | 4 通勤 | 7 その他 () |
| 2 通院・看護・お見舞い | 5 観光・レジャー | |
| 3 通学 | 6 公共施設 (市役所、支所、市民センター、図書館等) の利用 | |

10

問8 主にコミュニティバスを利用してどちらへ行かれますか。

次の項目の中から3つ以内で選び、右の口に番号を記入してください。

- | | | |
|------------|-------------------|------------|
| 1 ふれあいの郷 | 10 名古屋文理大学文化フォーラム | 19 勝幡駅 |
| 2 祖父江の森 | 11 中央図書館 | 20 北津島病院 |
| 3 祖父江支所 | 12 市民病院 | 21 ヨシヅヤ平和店 |
| 4 稲沢厚生病院 | 13 リーフウォーク稲沢 | 22 らくらくプラザ |
| 5 森上駅 | 14 JR稲沢駅 | 23 平和支所 |
| 6 アピタ稲沢店 | 15 パールシティ | 24 矢合観音 |
| 7 ヨシヅヤ新稲沢店 | 16 大里駅 | 25 保健センター |
| 8 市役所 | 17 アクロスプラザ稲沢 | 26 荻須記念美術館 |
| 9 国府宮駅 | 18 稲沢ぽかぽか温泉 | 27 その他 () |

11

12

13

問9 あなたの御自宅から最寄りの停留所まで徒歩で何分掛かりますか。

次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 5分以内 | 3 10分から20分程度 |
| 2 5分から10分程度 | 4 20分以上 |

14

⇒ 問11へお進みください。

■問2で「利用していない。」と回答されたかたにおたずねします。

問10 コミュニティバスを利用していない理由は何ですか。

次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

- 1 自家用車、自転車など他の交通手段を利用している。
- 2 コミュニティバスの運行を知らなかった。
- 3 近くにバス停留所がない。
- 4 運行本数が少ない。
- 5 行きたい場所へ運行していない。
- 6 利用したい時間帯と合わない。
- 7 日曜・祝日に運行していない。
- 8 その他 ()

15

⇒ 問11へお進みください。

問11 コミュニティバスの利用料金は1乗車1人200円(小学生100円、未就学児無料)として設定しておりますが、利用料金のみでは運行経費をまかなえないため、市が年間80,889,522円(平成27年度決算額。市民1人当たりに対する市の負担額は586円)を負担して運行しています。これを利用者1人当たりの負担額にしますと、稲沢中央線(アピタ稲沢店系統)が192円、祖父江・稲沢線(ふれあいの郷系統)が606円、同線(地泉院系統)が544円、大里西線が1,259円、下津・大里東線が1,124円、千代田線が909円、平和線が2,986円となっており、各路線において市負担額に差が生じています。

このように、路線において市の負担額に大きな差がある中、利用の低調な運行路線について、今後どのように運行路線や停留所の見直しを図るべきであると考えますか。

次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

- 1 利用の低調な運行路線の短縮や減便、停留所の削減や統合をするべきである。
- 2 利用の低調な運行路線を廃止するべきである。
- 3 利用の低調な運行路線の停留所の一部を廃止するべきである。
- 4 利用の低調な運行路線であっても、現行のまま運行継続すべきである。
- 5 利用が低調な運行路線であっても、必要に応じ便数や停留所を増やすべきである。
- 6 利用が低調な運行路線には、新たな運行手段(事前予約方式の乗合バス・タクシーなど)の導入を検討すべきである。
- 7 その他 ()

16

■コミュニティタクシーのことについておたずねします。

問 15 コミュニティバスへの連絡手段として、市内4カ所にコミュニティタクシー乗り場を設置し、コミュニティタクシーを運行しています。

あなたはコミュニティタクシーを知っていますか。また、知っているかたは利用したことがありますか。

次の項目の中から1つ選んで右の口に番号を記入してください。

- 1 知っていて、利用したことがある。⇒ 問 17 へお進みください。
- 2 知っているが、利用したことはない。⇒ 問 16 へお進みください。
- 3 知らない。⇒ 問 17 へお進みください。

19

問 16 【問 15 で「2. 知っているが、利用したことがない」を選択された方にお伺いします。】

コミュニティタクシーを利用したことがない理由は何ですか。

次の項目の中から主な理由を2つまで選んで右の口に番号を記入してください。

- 1 自家用車、自転車など他の交通手段を利用している。
- 2 利用方法がわからない。
- 3 近くにタクシー乗り場がない。
- 4 近くにコミュニティバス停留所がある。
- 5 利用料金が高い。
- 6 その他 ()

20

21

⇒問 17 へお進みください。

問17 最後にあなた御自身のことについておたずねします。

分析上必要となりますので、記入もれのないように御協力をお願いします。

問A あなたの性別は。 1 男性 22
2 女性

問B あなたの年齢は。 1 10歳代 4 40歳代 7 70歳以上 23
(平成29年8月1日現在) 2 20歳代 5 50歳代
3 30歳代 6 60歳代

問C あなたの御家族は。 1 ひとり暮らし 4 三世帯家族 24
2 夫婦のみで暮らしている 5 その他
3 夫婦と子ども ()

問D あなたの御職業は。 1 会社員 5 主婦・主夫(家事のみ) 9 無職 25
2 公務員 6 主婦・主夫(内職・パート) 10 その他
3 自営業者 7 学生
4 農業従事者 8 フリーター

問E あなたは自動車を使いますか。 1 自由に使える自動車がある 26
2 自由には使えないが、自動車を使う
3 誰かに送ってもらえれば、自動車を使う
4 自動車はまったく使わない
5 その他 ()

問F あなたは自転車を使いますか。 1 使う 27
2 使わない

問G あなたのお住まいは。 1 稲沢市民センター地区 6 大里西市民センター地区 28
2 小正市民センター地区 7 大里東市民センター地区
3 下津市民センター地区 8 祖父江支所地区
4 明治市民センター地区 9 平和支所地区
5 千代田市民センター地区

